

ミクロネシア等における人道支援・災害救援共同訓練 (クリスマス・ドロップ) の実施について

12月3日から12月16日までの間、航空自衛隊は米空軍の主催する人道支援・災害救援共同訓練（クリスマス・ドロップ）に参加しました。

この訓練には航空自衛隊のC-130H輸送機が参加し、マーシャル、ミクロネシア、パラオの太平洋島しょ国において物料投下訓練を行い、国外における人道支援・災害救援能力の向上及び参加国との連携強化を図りました。この訓練では慈善団体等が米空軍に提供した衣料品、玩具、文具等を梱包し、各国のC-130輸送機がSANTAというコールサインで太平洋島しょ国の島々へ梱包した物資の投下を行いました。

航空自衛隊は、今後も米軍をはじめとする各国と連携し、太平洋島しょ国との信頼関係を醸成してまいります。

